

平成26年白浜町議会第4回定例会 会議録(第5号)

1. 開 会 平成26年12月22日 白浜町議会第4回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成26年12月22日 10時01分

1. 閉 議 平成26年12月22日 10時58分

1. 閉 会 平成26年12月22日 10時58分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名

第1日目のとおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	溝口	耕太郎	2番	三倉	健嗣
3番	辻	成紀	4番	岡谷	裕計
5番	堀	匠	6番	長野	莊一
7番	水上	久美子	8番	楠本	隆典
9番	西尾	智朗	10番	廣畑	敏雄
11番	古久保	恵三	12番	南	勝弥
13番	玉置	一	14番	丸本	安高

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局 長 泉 芳 明 事務主査 田 中 健 介

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	鈴 木	勇	会 計 管 理 者	大 谷	博 美
富田事務所長					
兼農林水産課長	瀬 見	幸 男	日置川事務所長	青 山	茂 樹
総 務 課 長	田 井	郁 也	税 務 課 長	高 田	義 広

民生課長	中村 貴子	住民保健課長	三 栖 健 次
生活環境課長	坂本 規生	観光課長	古 守 繁 行
建設課長	笠中 康弘	上下水道課長	堀 本 栄 一
国体推進課長	廣畑 康雄	消 防 長	古 川 泰 造
教育委員会		日置川事務所	
教育次長	寺脇 孝男	地籍調査室長	中 本 敏 也
総務課副課長	榎本 崇広		

1. 議事日程

日程第1	議案第100号	和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について
日程第2	報告第17号	第46期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について
日程第3	議案第75号	平成25年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第4	議案第76号	平成25年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第5	議案第77号	平成25年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第6	議案第78号	平成25年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第7	議案第79号	平成25年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第8	議案第80号	平成25年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第9	議案第81号	平成25年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第10	議案第82号	平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第11	議案第83号	平成25年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第12	議案第84号	平成25年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (委員会審査報告)
日程第13	議案第85号	平成25年度白浜町水道事業特別会計決算認定について (委員会審査報告)
追加日程第17	諮問第4号	人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて
日程第14	発議第7号	「農協改革」に関する意見書の提出について
日程第15	発議第8号	議員派遣について
日程第16	発委第14号	閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員

1. 会議に付した事件

日程第1から追加日程第17

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成26年第4回定例会5日目を開催いたします。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番 外（事務局長）

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名であります。

白浜町監査委員から平成26年度定期監査報告書が提出されておりますので、配付しております。

休憩中に議会運営委員会の開催をお願いしたいと思います。

以上で諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 議案第100号 和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合同規約の変更に関する協議について

○議 長

日程第1 議案第100号 和歌山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び和歌山県市町村総合事務組合同規約の変更に関する協議についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第100号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第100号は原案のとおり可決されました。

(2) 日程第2 報告第17号 第46期南白浜温泉株式会社経営状況の提出について

○議 長

日程第2 報告第17号 第46期南白浜温泉株式会社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

13番 玉置君

○13 番

報告書を見せていただきまして収益が上がっております。それで経費についてもかなり削減等努力が見えるなと思って見ておりましたが、先行き収益の不透明感はあるものの、働く方々、今役場も人事院勧告等給与の値上げということでそういう形で進んでおりますけれども、その中で収益が上がっておる。すぐに給料に反映できないという部分があるかもしれないんですが、その辺りどのように収益を働く方々に対して還元していくのか。その辺少し会社の先行きに対するお考えがあったらお伺いしたいんですが。

○議 長

番外 観光課長 古守君

○番 外(観光課長)

ただいまのお話でございますが、やはり長期的に考えますと給料というのを増額等も考えていかなければいけないんですが、今期につきましては収益が非常に上がったということもございまして、今年の賞与、夏季の賞与をそれぞれ10万円ずつ引き上げさせていただいてございます。それで今後の部分につきましては、今年のように利益の伴うような運用が続くということでしたら、給与自体の引き上げといたしますか、そういったことも視野に入れてまいりたいと思っておりますが、当面はこのような賞与の増額等々で様子を見ていく必要があるかと思っております。

○議 長

8番 楠本君

○8 番

5ページが一番上、貸借対照表についてお伺いいたします。未収給湯料が403万5,710円となっておりますが、景気の動向も含めて今後この決算書以降に順調に入っているかどうか。

それと、たな卸の関係について聞きたいと思うんですけども、東南海・南海地震も含めて給湯の配管についてスケールもかなり白浜の場合は付くということも含めて、この点につ

いては将来的に年々配管設備をされているんだろうと思うんですけども、期末たな卸額が6ページに1,058万4,693円となっているんですけども、ここのたな卸額について、配管のことも含めて考えておられるのか。2点についてお伺いしたいと思います。

○議 長

番外 観光課長 古守君

○番 外（観光課長）

まず未収給湯料の件なんですけど、こちらのほう今年は403万5,710円ということですが、大口の滞納といいますか約1件でございます。そちらのほうにつきましては、分納等々をしていただきながら、今年の時期よりも額が減っているということで対応してございます。

それと、配管のほうですが、こちらにつきましてはすべて当初のままということではなしに定期的に点検をしながら必要に応じ入れ替えをしながらやってございますので、一遍にという支出が伴うというふうには考えてございません。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。

報告第17号は以上で終わります。

-
- | | | |
|----------|--------|--|
| (3) 日程第3 | 議案第75号 | 平成25年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第4 | 議案第76号 | 平成25年度白浜町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第5 | 議案第77号 | 平成25年度白浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第6 | 議案第78号 | 平成25年度白浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第7 | 議案第79号 | 平成25年度白浜町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第8 | 議案第80号 | 平成25年度白浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第9 | 議案第81号 | 平成25年度白浜町健康交流拠点施設事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第10 | 議案第82号 | 平成25年度白浜町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第11 | 議案第83号 | 平成25年度白浜町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |
| 日程第12 | 議案第84号 | 平成25年度白浜町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
(委員会審査報告) |

○議 長

日程第3 議案第75号から日程第13 議案第85号までの11件を一括議題とします。
事務局長から案件の朗読をさせます。

番外 事務局長 泉君

○番 外(事務局長)

委員会審査報告書を朗読した。

○議 長

本案に関する委員長報告を求めます。

8番 楠本決算審査特別委員長(登壇)

○8 番

議長のお許しをいただきまして、決算審査特別委員会委員長報告をさせていただきます。

ただいま議題となりました平成25年度決算の認定につきまして、決算審査特別委員会における審査の結果についてご報告いたします。

本委員会に付託されました案件は、平成25年度白浜町一般会計決算認定のほか10特別会計の認定であり、平成26年9月2日開会の第3回白浜町議会定例会において、本委員会に付託されましたので、10月2日から10月22日までの5日間にわたって委員会を開催し、決算書、各種参考資料、監査委員の審査意見書に基づき、関係当局から説明を受け、適切な予算執行が効率的に行われたか審査をしたところであります。

その結果につきましては、平成25年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定及び各特別会計決算認定につきましては、報告書に記載のとおり大所高所から議論をしたところでありますが、全て意見を付け認定すべきものと決定しました。

なお、水道事業特別会計決算認定では反対意見も出されており、一般質問もございましたが、当局におかれましては未収金対策について、委員会審査報告書に記載しているとおり給水停止事務取扱規程、支払計画の確認書等により、町民の公平・公正の観点から取り込まれるよう強く望みます。

執行部におかれては、当委員会が出された意見を真摯に受け止め、次年度予算の編成、執行に活かされるよう、また、今後とも町民ニーズの変化や時代の要請に的確に対応できるよう、施策・事業の計画的推進、重点化及び効果的な財源配分に努めていただきたいと思うところであります。

以上をもって、委員会審査報告とさせていただきます。

皆様方のご承認を賜りますようお願いいたします。

○議 長

委員長報告が終わりました。

委員長報告に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議長

質疑を終結します。討論を行います。

まず、反対討論から行います。

11番 古久保君（登壇）

○11番

議長のお許しをいただきましたので、特別会計決算認定の議案第85号のみ反対をさせていただきます。

私はこの件につきまして10月22日の決算審査委員会に当局側の資料不足により審査できないため反対いたしました。当委員会のメンバーの一人ですが、議案第85号 平成25年度白浜町水道事業特別会計決算認定には、少数意見の留保という議員に与えられた権利によって反対討論するものでございます。よろしく申し上げます。

まず1点目ですが、私は決算委員会の中で初めて気がつきまして、平成25年度事業の貸借対照表を見たときに流動資産、営業未収金8,301万5,477円の多額の未収金に対し、本当にびっくりしたというところから、委員会の中でいろいろとご意見を差し上げて当局側の資料も要望し、審査いたしました。

委員会で要求した資料は最初に水道料金未収金についてという資料をいただきました。その中で、大口滞納者という欄がありまして、8,300万の中の滞納金額、滞納繰越。特に平成18年からの資料をいただいておりますけども、特に平成23年滞納繰越2,200万円強から平成24年度4,199万5,067円。それから平成25年度に5,761万994円と23年から24年、25年と多額に増えております。その結果、当局側としては企業の方と確認書を交わし、これに対する滞納金の納付計画書を作成されております。この資料につきましては、委員会審議中には出てきませんでしたので、私も確認取れなかったもので委員会で反対した次第です。

その後委員会を閉めてから、確認書それから計画書、企業との確認書、それから毎月毎月の滞納額に対する支払計画書。これは7年間に平成25年1月から平成31年の12月まで完済すると。50万円ずつ払って完済するという計画書が出ております。

その中で一般質問をさせていただきましたが、この計画書が履行されているか、これを当局に尋ねたと思います。その中で過年度分、この滞納額についても滞っている。それから現年度、毎月毎月の水道料金においても支払が滞っているという答弁をいただきました。そんな中でこの決算に対しては私は認定することができないという判断をいたしておりますけれども、この滞納額に対して、今までこういう積み重ねがあったということに対して私は信じられなかったわけなんですけども、今手を打たなければ私は町民の方々ですけども、この8,300万円の中にはいろんな方々がおられると思います。ですけども、この一企業に対して4,200万弱という滞納額、4,198万7,586円という滞納額ですけども、このべらぼうな滞納額に対して、当局側の具体的な資料、将来に対する取り組みがまだ私たち議会のほうにも明示されておられません。そういうことで、私はこれを放っておくわけにはいきません。

そういうことで、この企業に対して私は個人的な意見、また語弊があるかもしれませんが、具体的な施策が提出されない中でこれだけの大量の水道使用料、水道を利用してい

る企業であれば、多分商売人だと思います。商売人としての最低のモラルは守っていただかなければと思う次第です。この企業に対しては秘密保護とか個人情報を守らなければならない状況をもう逸していると私は判断いたします。

ですから、私が今行政に望むことはこれを機にして、厳しい姿勢でこの企業に対して手を打っていただきたい。私はこのような現状を見れば、すでに手遅れの状態と判断するが、ここでより厳しい対策を立てねばと思う。当局側の具体的な説明のないまま議案第85号は認定するわけにはいきませんので反対いたします。

議題にしても私は厳しい姿勢で臨むべきだと思っておりますので、皆様のご理解をよろしくお願ひしたいと思います。

私の反対討論を終わります。よろしくお願ひします。

○議 長

賛成討論ございますか。

(なしの声あり)

○議 長

ほかに反対討論ございませんか。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。

議案第85号 平成25年度白浜町水道事業特別会計決算認定について、反対討論がございましたので、まず、議案第85号を除く議案第75号から議案第84号までの10件について一括採決します。

お諮りします。

議案第75号から議案第84号までの10件の決算認定について、委員長報告は意見を付け認定すべきものとなっています。

委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第75号から議案第84号までの10件については、意見を付け認定することに決定いたしました。

次に、議案第85号 平成25年度白浜町水道事業特別会計決算認定について採決します。

お諮りします。

議案第85号について委員長報告どおり意見を付けて認定することに賛成の方は起立願ひます。

(起立多数)

○議 長

起立多数であります。

従って、議案第85号については委員長報告のとおり意見を付けて認定することに決定しました。

休憩します。

(休憩 10 時 22 分 再開 10 時 41 分)

○議長

再開します。

11番 古久保議員から先ほどの反対討論に対して訂正の発言を求められておりますので、これを許可します。

11番 古久保君（登壇）

○11番

申し訳ございません。先ほど私の言葉足らずで、私の思い込みで皆様方に、また行政側の方々にも通じなかったもので、詳しく私の思い込みを説明させていただきます。

議員には少数意見の留保ということがありまして、この留保は委員会に属していても少数意見が留保できるということで権利が与えられております。この留保をするためには議員のもう一人の方の賛成を得なければできないということになっています。ですけれども、賛成を得られなかったも少数意見の留保の欄に入れられなかったら、今度反対討論という権利が、本会議での討論に参加できるという項目がありますので、そういう意味で少数意見の留保の欄でそういうふうな形で言いましたもので、細かく伝わらなかったということで訂正をさせていただきます。申し訳ございませんでした。

○議長

休憩します。

(休憩 10 時 43 分 再開 10 時 46 分)

○議長

再開します。

11番 古久保君（登壇）

○11番

先ほど反対討論の中で、少数意見の留保と申し述べましたけれども、それを削除させていただきたいと思います。そして、委員としての反対討論の権利でさせていただいたということで訂正をお願いしたいと思います。

○議長

諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番外（事務局長）

議会運営委員会でご協議をいただきましたことをご報告してご了承をお願い申し上げます。

この後、当局より追加議案、諮問第4号の1件の提出があります。これを日程に追加して、直ちに審議をお願いすることになりました。

定例会閉会后、全員協議会を開催いたしますので、よろしく申し上げます。

以上で諸報告を終わります。

○議長

諸報告が終わりました。

資料を配付して下さい。

(資料配付)

○議長

ただいま当局より追加議案、諮問第4号が提出されました。

これらを日程に追加して追加日程として日程の順序を変更し、直ちに議題にしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、追加議案 諮問第4号は日程に追加して直ちに議題にすることといたします。

(4) 追加日程第17 諮問第4号 人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについて

○議 長

追加日程第17 諮問第4号 人権擁護委員の推せんにつき意見を求めることについてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君(登壇)

○番 外(町 長)

議案書(P.32~33)に基づき説明した。

○議 長

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

諮問第4号は適任と認めることについて異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、諮問第4号は適任と認めることに決定いたしました。

(5) 日程第14 発議第7号 「農協改革」に関する意見書の提出について

○議 長

日程第14 発議第7号 「農協改革」に関する意見書の提出についてを議題といたしま

す。

事務局長から案件を朗読します。

番外 事務局長 泉君

○番 外（事務局長）

発議第7号を朗読した。

○議 長

提案理由の説明を求めます。

（省略の声あり）

○議 長

省略とのことですので省略します。

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

発議第7号は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、発議第7号は原案のとおり可決されました。

（6）日程第15 発議第8号 議員派遣について

○議 長

日程第15 発議第8号 議員派遣についてを議題といたします。

白浜町議会会議規則第128条の規定による議員派遣について、お手元に配付のとおり決定することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議員派遣についてはお手元に配付のとおり決定いたしました。

（7）日程第16 発委第14号 閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会）

○議 長

日程第16 発委第14号 閉会中の継続調査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに決定しました。

これをもって、平成26年第4回定例会に付議された事件はすべて終了いたしました。

閉会にあたり町長から挨拶の申し出があります。

これを許可します。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番 外（町 長）

閉会にあたりまして、ひと言ご挨拶を申し上げます。

12月9日に本定例会を招集させていただき、本日まで議員各位には提案いたしました案件をはじめ、観光振興施策、福祉施策、教育行政、防災対策等町政全般にわたり、鋭意ご審議をいただき、誠にありがとうございました。

本定例会におきまして、議員各位から賜りました貴重なご意見、ご提言を行政運営に生かしながら各種施策のなご一層の進捗を図って参りたいと存じます。

今後とも、議員各位のご指導、ご鞭撻をいただきながら、町政の伸展に職員と共に一丸となって全力を尽くす覚悟でございますので、よろしくお願い申し上げます。

本年も残すところあとわずかですが、議員各位のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議 長

挨拶が終わりました。お諮りします。

本日をもって白浜町議会平成26年第4回定例会を閉会したいと思います。

閉会することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会平成26年第4回定例会はこれをもって閉会いたします。

たいへん、ご苦労さまでした。

議長 岡谷 裕計は、10時58分 閉会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 26 年 12 月 22 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員